

筑北村の人口

総人口	5,054 人
男	2,464 人
女	2,590 人
戸数	1,902 戸

(平成26年4月30日現在)

平成26年度予算の状況

〔一般会計〕

平成26年度筑北村一般会計予算は、歳入歳出総額が41億5,888万円で、前年度当初予算と比べると、3億6,222万円の増（プラス9.5%）となりました。主な内容は次のとおりです。

《歳入》

自主財源の中心である村税については制度の大幅な変更はありませんが、個人や村内企業の移転により法人税の減少が見込まれることから25年度よりも1,185万円減額計上しています。

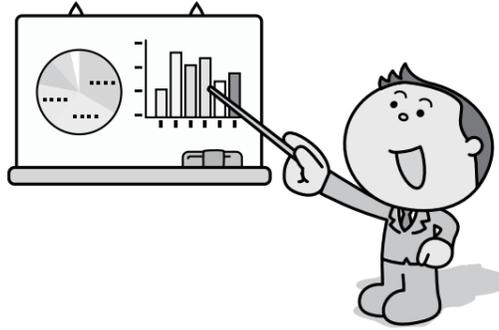
村の歳入の大部分を占める普通交付税は、26年度22億4,000万円を見込んでいます。

国庫支出金及び県支出金については、社会資本整備総合交付金のほか、新たにがんばる地域交

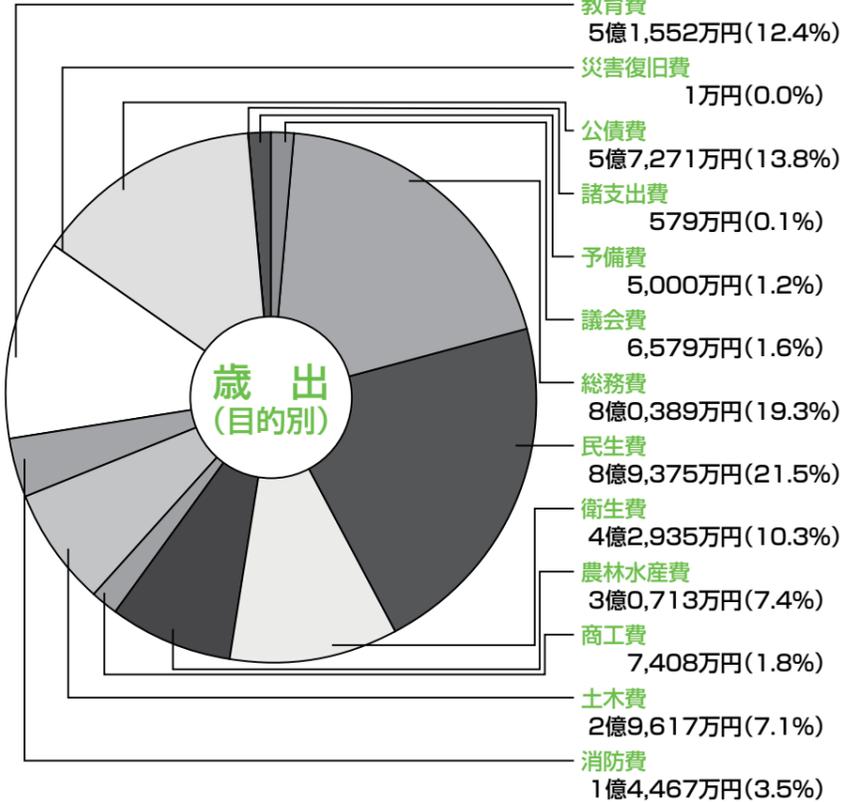
付金、学校施設環境改善交付金を活用した補助事業に着手するため増額となっています。

また、これらに合わせ地方債についても昨年度よりも2億3,800万円多い4億9,800万円を予定しています。

歳入全体のうち、村税などの自主財源は、全体の16.4%に留まり、依然として歳入の多くを普通交付税や国・県からの補助金、地方債などに依存している状況です。



【歳出】(目的別) 41億5,888万円



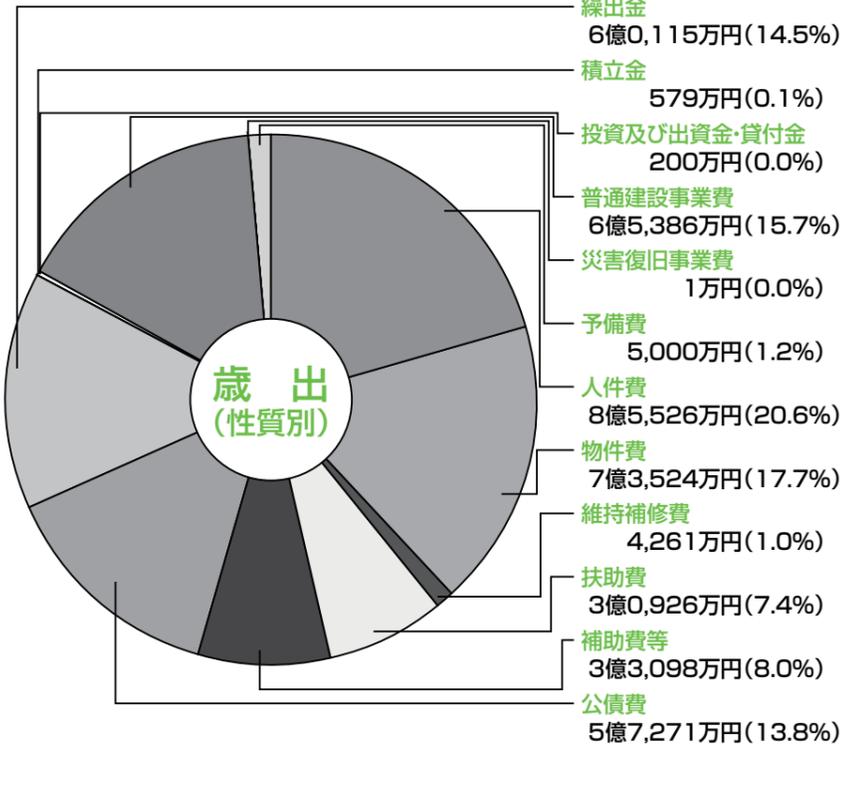
「土木費」では、道路新設改良費として村道宮ノ前線（継続事業）や保育園・小学校の統合に向けた学校線改良事業（新規）など道路環境の整備に1億5,046万円を計上したほか、橋りょう修繕事業として老朽化により緊急に修繕が必要な橋りょうの調査・詳細設計に2,151万円を新たに計上しました。

2 性質別

歳出予算を性質別に分類する

「教育費」では、学校体育館防災機能強化事業として、小・中学校の体育館の天井改修に1億1,963万円、本城・坂北小学校の統合に向けた坂北小給食棟改築工事に1,915万円、情報教育パソコンリース487万円を新たに計上しました。

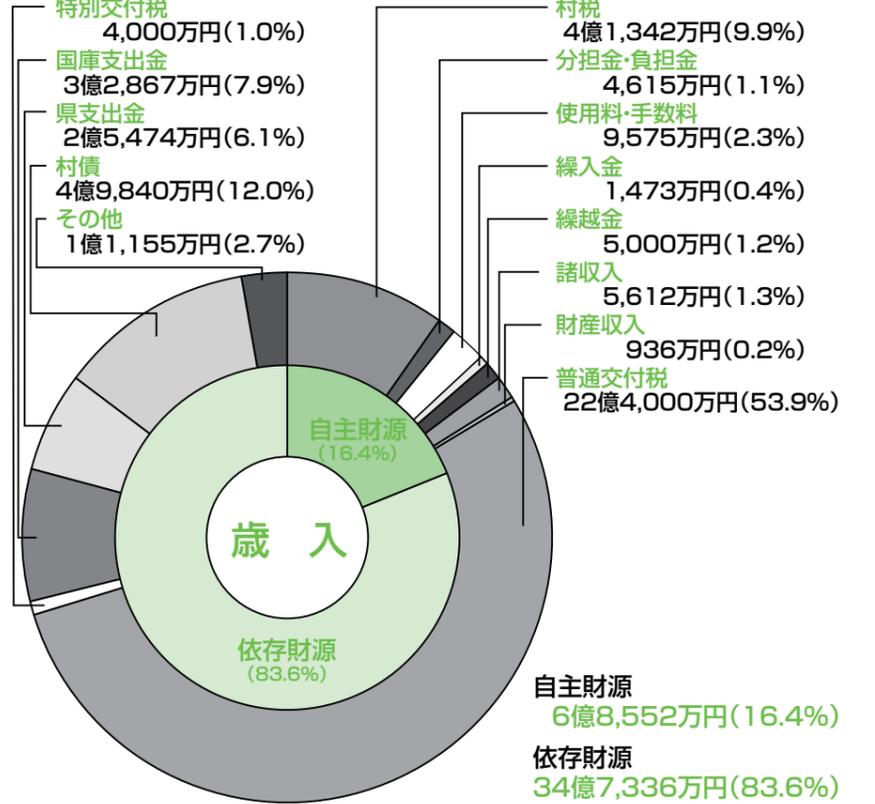
【歳出】(性質別) 41億5,888万円



と、予算全体に占める割合の大きい順に「人件費」、「物件費」、「普通建設事業費」、「繰出金」、「公債費」となっています。この中で、公債費は昨年度に比べ6.0%減の57,271万円、繰出金は前年度比0.8%減の60,115万円となっています。

昨年度に比べて変動が大きいものとしては、普通建設事業費が137.3%増の6億5,386万円、維持補修費が22.8%増の4,261万円となっています。普通建設事業費の増加は庁舎統合による本城庁舎改修事業や道路改良事業、学校施設環境改善事業などの大型補助事業の導入によるもので、維持補修費については、老朽化が進む公共施設の修繕費の増加によるものです。

【歳入】 41億5,888万円



《歳出》

今年度の歳出予算は、限られた財源のなか、今後の財政見直し及び喫緊の課題を踏まえ、村政の重要課題解決に向けた取り組みに重点的に予算配分しました。

1 目的別

今年度の予算を目的別にみると、前年度に比べて「総務費」、「土木費」、「教育費」が大幅に伸び

《歳入》

「総務費」では、今年度本庁方式導入に伴う本城支所の庁舎改修費として1億9,408万円を計上したほか、高速情報通信ネットワークの自主放送映像機器デジタル化4,935万円、住民主体の地域拠点づくりの駅プロジェクト460万円、村のPR看板設置300万円などが主な増加要因です。

自主財源 6億8,552万円(16.4%)
依存財源 34億7,336万円(83.6%)

《合併浄化槽事業特別会計》
 村が管理する浄化槽（600基）の維持管理委託料として1,296万円を計上するほか、合併浄化槽資産台帳作成業務委託として194万円を計上しています。

《合併浄化槽事業特別会計》

《集落排水事業特別会計》
 供用開始から15年が経過し硫化水素により処理水槽の劣化が進む東条地区処理施設の処理水槽の防食工事、機器更新、運転方法の改良などの機能強化に4,556万円を計上しています。

《簡易水道事業特別会計》

《特別会計》（主なもの）
 公営企業として資産の把握と管理を行うために必要な簡易水道資産台帳作成に815万円を計上しています。
 作成した台帳は、適正な建設投資（更新含）や今後の使用料の基礎に活用します。

《特別会計》（主なもの）

平成26年度 筑北村一般会計・特別会計予算総括表

会計区分	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	比較	前年度比 (%)	
一般会計	41億5,888万円	37億9,666万円	3億6,222万円	9.5	
特別会計	バス事業	2,578万円	2,392万円	186万円	7.8
	国民健康保険	7億8,199万円	7億6,833万円	1,366万円	1.8
	国民健康保険診療所	6,870万円	6,972万円	△102万円	△1.5
	後期高齢者医療	6,466万円	6,084万円	382万円	6.3
	介護保険事業	7億6,037万円	6億8,724万円	7,313万円	10.6
	宅地造成事業	572万円	788万円	△217万円	△27.5
	とくら温泉施設	1,247万円	1,376万円	△129万円	△9.4
	差切峡温泉施設	3,164万円	3,143万円	22万円	0.7
	冠着温泉施設	2,802万円	2,874万円	△72万円	△2.5
	簡易水道事業	2億822万円	2億69万円	753万円	3.8
	集落排水事業	2億31万円	1億6,985万円	3,046万円	17.9
合併浄化槽事業	7,415万円	7,140万円	275万円	3.9	
合計	64億2,091万円	59億3,046万円	4億9,045万円	8.3	

※表示にあたって、各予算額の千円以下は調整してあります。

平成26年度 筑北村一般会計主要施策と予算

款	H26予算額	主 要 な 施 策
1 議会費	6,579万円	議員共済会負担金 1,217万円
2 総務費	8億389万円	庁舎改修費 1億9,408万円 映像系機器デジタル化 4,935万円 村PR看板設置事業 300万円 地域おこし推進費 914万円 定住促進事業費 841万円 里の駅デザインプロジェクト 460万円 地域活性化事業 298万円 農業委員選挙費 334万円 県知事選挙費 547万円 県議会議員選挙費 114万円
3 民生費	8億9,375万円	結婚推進事業 199万円 障害者扶助 1億9,029万円 福祉医療給付事業 3,736万円 児童手当 6,205万円 臨時福祉給付金給付事業 707万円 子育て世帯臨時給付金給付事業 707万円 子ども子育て支援計画策定 174万円
4 衛生費	4億2,935万円	がん検診事業 754万円 キラリ☆アクア健康教室 49万円 母子衛生事業 975万円 母子保健共同事業 88万円 健康館管理費 366万円
6 農林水産業費	3億713万円	人・農地プラン策定・推進 855万円 地域おこし推進費 645万円 農業基盤整備促進・適正化事業 1,123万円 鳥獣被害対策支援事業 436万円 農山漁村活性化対策整備事業 3,252万円 有害鳥獣駆除対策（実施隊）762万円 松くい虫対策・松枯損木伐採委託 2,803万円 水源林整備 443万円 林道事業 698万円
7 商工費	7,409万円	商工業指導事業補助 422万円 住宅リフォーム等補助 300万円
8 土木費	2億9,617万円	道路維持工事 2,500万円 道路新設改良工事 1億5,046万円 橋りょう維持 2,151万円 道路愛護環境保全支援事業 83万円 住宅耐震補強補助事業 273万円
9 消防費	1億4,468万円	広域消防等負担金 8,571万円 消防施設・設備・装備品整備事業 1,608万円 地域防災計画見直し 297万円 防犯灯新設 50万円
10 教育費	5億1,552万円	子ども支援総合専門員等配置事業 322万円 子ども支援プロジェクト事業 247万円 学校体育館防災機能強化事業（聖南中 3,815万円・坂北小 4,060万円・坂井小 4,088万円）文化財施設補修 206万円 坂北小給食棟改築 1,916万円
11 災害復旧費	1万円	
12 公債費	5億7,271万円	償還元金 5億3,097万円 償還利子 4,050万円
13 諸支出金	579万円	財政調整基金 451万円 減債基金 96万円
14 予備費	5,000万円	
計	41億5,888万円	※表示にあたって、各予算額の千円以下は調整してあります。

後期高齢者医療制度のお知らせです

平成26・27年度の保険料率が決まりました

長野県後期高齢者医療広域連合議会2月定例会の議決を受け、次のとおり改定することになりました。
保険料額は6月下旬に決定し、お住まいの市町村から7月に決定通知書をお送りします。

均等割額 被保険者一人あたり 40,347円	+	所得割額 賦課のもととなる所得金額 × 8.10%	-	年間保険料 (上限額57万円) ※ 年間の保険料総額については100円未満切捨て
--	---	--	---	---

※保険料率は2年間の医療給付費を推計して、2年ごとに見直されます

保険料増加抑制のための対策

財政安定化基金を活用した保険料の増加抑制(約4億5千万円)

後期高齢者医療制度では、想定した額以上の医療給付費の増加等、不測の事態に備え、国・都道府県・広域連合で財源を3分の1ずつ負担して、都道府県に「財政安定化基金」を設置しています。
長野県後期高齢者医療広域連合では、平成26・27年度の保険料率の改定にあたり、長野県と協議し、財政安定化基金を広域連合に交付いただき、保険料の増加を抑制することを予定しています。



左記の対策を講じた結果、
均等割額を754円分
所得割率を0.17%分
軽減することができました。

保険料の軽減

引き続き、所得に応じて保険料の軽減を実施します

均等割額の軽減

世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得金額等の合計額		軽減後の均等割額	
33万円以下の場合	世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下(その他各種所得なし)の場合	9割軽減	4,034円/年
	上記以外の方	8.5割軽減	6,052円/年
33万円+(24万5千円×世帯の被保険者数)以下の場合		5割軽減	20,173円/年
33万円+(45万円×世帯の被保険者数)以下の場合		2割軽減	32,277円/年

所得割額の軽減

被保険者の前年の総所得金額から基礎控除(33万円)を引いた額が58万円以下(年金収入で211万円以下)の方は、所得割額が5割軽減されます。

被扶養者の軽減

後期高齢者医療制度加入直前に、被用者保険(市町村国保・国保組合は対象外です)の被扶養者であった被保険者については、所得割額がかからず均等割額が9割軽減となります。



《お問い合わせ先》

筑北村役場住民福祉課住民係 電話 0263-66-2111
または、長野県後期高齢者医療広域連合 電話 026-229-5320

平成25年度 筑北村協働事業支援金の実施結果について

住民のみなさんが、自らの地域の環境整備を行ったり、地域の活力を生み出すような活動を行う場合の経費の一部を支援する制度に「筑北村協働事業支援金」があります。平成25年度も多くの事業で活用いただきました。

26年度も申請は随時受け付けています。申請された事業は、年3回(4・8・12月)の選定委員会で審査されます。



【山秋常会】



【竹場常会】

◆平成26年度 今後の予定

8月審査分 申請受付〆切 8月12日(火)

12月審査分 申請受付〆切 11月28日(金)

※12月審査分以降に申請を受けたものは、27年度の審査対象になります。

団体名	事業名	事業内容	支援金額
青柳区	青柳区自主防災組織活動事業	災害・訓練時に用いるヘルメット、腕章の購入と訓練の実施による防災意識の向上	89,586円
山秋常会	山秋公民館基礎改修及び環境整備事業	常会公民館の基礎の改修と周辺の環境整備を地域住民の協働作業により実施	100,000円
安坂中村常会	安坂中村公民館白蟻食害協働修繕事業	白蟻の食害を受けた常会公民館の柱等を協働作業により修繕	100,000円
大畑永農クラブ	里山段丘の花木公園化事業	地区内の段丘を「花木公園」として整備し、地域の景観美化を実施	61,680円
坂井蛭愛好会	蛭案内看板補修事業	腐食していた蛭の案内看板を会員の協働作業により修繕	17,288円
竹場区	地元神社の参道(山道)整備事業	腐食していた御子安神社境内の山道階段を地区住民の協働作業により改修	73,575円
赤松常会	赤松常会環境美化事業	赤松常会集会所周辺の環境整美(花木植栽)を地区住民の協働作業により実施	57,200円
長野県農村生活マイスター協会筑北協議会	郷土料理の普及伝承	郷土食レシピ集を活用した講習会(かあちゃん塾)の実施と講習会を通じた仲間づくり	70,000円
西条中町有志会	ゴミ収集所・公民館等の看板設置事業	西条中町常会で活用する施設の看板を統一することで常会の一体感向上を図る	11,961円
筑北ファン倶楽部	Re Forest Camp 2013	都市との交流や筑北村の知名度、キャンプ場の知名度UPを図るためイベントを実施	100,000円
伊切ふるさと友の会	村道伊切2号線改修工事	伊切出身者など会員がおてんまで傷んだ道路の修復や側溝の整備を実施	100,000円
坂井地域魚つかみ大会実行委員会	坂井地域魚つかみ大会	坂井地域安坂川において子ども育成会と共催で魚つかみ大会を実施	41,945円
中島常会	除雪機収納小屋設置工事	村より貸与の除雪機を常会の中心に置き、利用しやすくするために収納庫を設置	100,000円
筑北ファン倶楽部	Re Forest Camp 事業	福島県の家族を招待してキャンプを実施。そのための備品を整備	100,000円
小仁熊区	小仁熊区自主防災組織活動事業	災害・訓練時に用いるヘルメット、腕章の購入と訓練の実施による防災意識の向上	90,111円

空き家バンクから生まれる交流

先日、「シヨートテニス」というスポーツを初体験しました。シヨートテニスは、室内で、スポンジのボールを使って行うテニスです。教えて下さったのは、筑北村の空き家バンクを通じて知り合った清水さんご夫妻。清水さんは千葉にお住いですが、空き家バンクで見つけた家を、趣味の山登りの拠点として利用されています。今は、山登りやスポーツを楽しみながら、月の3分の2は筑北村で過ごし、この春からは畑も始めて、落花生やジャガイモ、ルバーブ作りにも挑戦するそうです。

筑北村での生活をとても楽しんでる清水さんですが、もつと村に溶け込んで、村の方と一緒に山歩きを楽しんだり、畑づくりを教えてもらったりしたいという思いがあるそうです。そんな声を、村の方に届けたいと思います。

空き家バンクの仕事をしていると、村内外の沢山の方と知り

合えて楽しいです。これからは、空き家バンクを通して新たに村での生活を始めた方の声を聞いて、発信していきたいと思っています。皆さんのお話を伺いに行きますので、声をかけてください。

総務課村づくり係 滝沢麻理

春のお祭り

私にとっては初めての筑北村での春。花が咲く様子、畑仕事が始まる様子、山菜情報など、一つ一つが嬉しく感じます。そんな春の始まりに、各地域では様々なお祭りが行われており、いくつかのお祭りに行ってきました。刈谷沢神明宮のお田植えまつりでは、恵みの雨を願い、太郎と次郎が持つて廻る張子の牛にみんな雪をぶつけます。次郎の「毎年毎年嫌やでござる」のセリフなど、とてもユニークなお祭でした。

青柳地区の里坊稲荷神社祭典では、日用品を吊り下げた大きな山車がくり出し、富くじをまきながら青柳宿が上がって行きます。前夜祭では、青柳宿に竹筒キャンドルが並べられ、とて

も風情がありすてきでした。7年に一度の「狐の嫁入り」は、今回は二十九年三月です。こちらにも楽しみにしています。



里坊稲荷神社祭典の山車

岩殿寺の火渡り（護摩供養）では、導師により火がつけられ火がおさまるといよいよ火渡りです。協力隊二人も渡りました。雨が降っていたせいか、あまり熱くはありませんでしたが、何かご利益がある気がしています。東条地区の春季白山神社祭典では、地区と人々のお祓いを行います。巫女さんとして、地域の中学生二人がお手伝いをしていました。

空き家バンクの利用実績をお知らせします

空き家バンクは、村内の空き家を活用して、定住人口の増加と都市住民等との交流による地域の活性化を図るため、空き家の情報を提供するものです。情報は村のホームページや県の空き家等活用情報システムにより発信しているほか、東京で行われる移住相談デスクに参加して空き家を紹介しています。

平成25年度の空き家バンク内の契約成立は7件で、内訳は移住が4件、二地域居住（別荘的な利用）が2件、村内での転居が1件でした。空き家バンク制度をスタートした平成24年度からの登録物件数は34件で、現在は交渉中のものを含め13件が登録されています。（4月15日現在）

「田舎暮らし」を希望する地方への移住者は、当初はリアタイ後の団塊世代が中心になると考えられていましたが、東日本大震災以降、価値観の変化や安全・安心な地域を求めて30代から40代のファミリー層が増加し



ているといわれています。昨年度、空き家を見学に来た方は、42人で、空き家の需要は今後さらに高まると予想されます。皆さんのお近くに、バンクへ登録していただけない空き家がありましたら、是非総務課村づくり係へお知らせください。

赤松地区では、岩殿寺の住職さんが地区と人々の発展を願います。そして、住職さんが一人一人に、厚い経本で、頭、肩をさすり、最後は背中ドン！結構な衝撃で、何かありがたいものが体に入った気がしました。私が行けたものはほんの一部ですが、各地区、様々な伝統が引き継がれていて、特徴があり魅力的なお祭でした。ぜひ行ってみてください。これから各地のお祭など、行ったりお話を聞いたりしたいと思っています。

総務課村づくり係 高橋桃

「天蚕（山繭）知っていますか？」筑北村に来て、はや5か月。あつという間のような気もするし、1年くらい暮らしているような気がします。地域おこし協力隊の活動を通して、外からの視点を大切にしながら、筑北村の魅力・いいところを見つけようと、村内を巡り、色々な方とお話しています。今回、私が今注目しているものについて、書きます。皆さんは、「天蚕」「山繭」を見たことがありますか？私

ホットスポットちくほく

穂高有明は「天蚕」の郷。この4月から天蚕について知り、育て、繭で作品を作る講座、「やまこの学校」を受講します。楽しみです。詳しい方いらっしゃいましたら、教えてください！

総務課村づくり係 須永繭

様々な調整を経て、昨年からの活動を相談窓口として制度化しました。どうぞお気軽にご相談ください。



暖かくなってきたので、そろ自転車生活を始めようと思います。まずは購入！お気に入りに出会いたいです。（高橋）

畑、はじめます！じゃがいもから始まり、キャベツ、夏野菜、スイカを植える予定。作った野菜は実家に送りたいです。両親喜ぶだろうな！（須永）

【活動例】



<味のさかい>
ブルーベリージャムラベル



<中澤哲治さん>
なたね油ラベル



<もえぎ会>
焼き豆腐ラベル

名称	米加工品(やしようま)
原材料名	米粉・着色料(クチナシ・ラック・フラボノイド・コチニール・紅麴)
内容量	200g
賞味期限	平成 年 月 日
保存方法	直射日光を避け冷暗所で保存 開封後はなるべく早くお召し上がり下さい
製造者	筑北村 坂井郷土食研究会 長野県東筑摩郡筑北村坂井5744

やしようま調理方法 要加熱調理			
電子レンジ	フライパン	網焼き	オーブントースター
袋から出して、600W 1分	少量の油を引いて、こんがり焼く	片面約2分 合計約4分	約2~3分
お好みで砂糖醤油、チーズ、きな粉などを付けてお召し上がりください。			

【注】

食品表示には各法律で定められている項目・書き方があります。表示ラベル作成については保健所へのご確認をお願いします。

<坂井郷土食研究会>
やしようま食品表示ラベル・加熱調理ラベル



<まんだらの庄>
やしようま実演会ポスター



<そば処さかい>
企画協力・写真撮影・メニュー表作成



インターネット上での店舗PR等のパソコン操作支援活動も行っています。



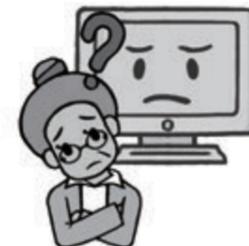
一眼レフカメラ等を使った商品や店舗撮影を行い、写真データをお渡しします。

総務省事業 地域おこし協力隊
食品製造販売等相談窓口業務開設のご案内

? 村内で活動する個人・団体で
こんなことでお困りなら... ?



- 【デザインの困り事】**
- ・商品ラベル作成
 - ・店頭チラシ作成
 - ・ポスター作成
 - ・表示ラベル作成
 - ・商品撮影など



- 【事務・管理の困り事】**
- ・商談用の資料作成
 - ・商談会出展サポート
 - ・在庫管理
 - ・衛生管理
 - ・ホームページ作成など



- 【企画の困り事】**
- ・アイデアが欲しい
 - ・新商品企画をしたい
 - ・商品名開発など



一緒に課題解決に向けて取り組みませんか!!

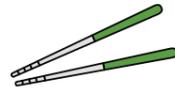
【お問い合わせ先】

筑北村役場坂井総合支所産業課内
担当 地域おこし協力隊 田中・坂井
TEL 0263-67-2002

現場に出ている場合もありますので、お越しの際は事前にお電話を頂けると幸いです。



- 地域おこし協力隊とは、三大都市圏の都市住民が地域に住民票を移し、地域に住み込みながら地域活動の協力に従事する最長3年の総務省事業です。
- 窓口業務を担当する協力隊は、食品製造販売会社やデザイン会社での実務経験等をもとに協力させていただきますが、制作物の使用や提案等の実施の最終的判断は相談者様自らのご責任で行って頂きますようお願い致します。
- 相談料は必要ありませんが、ラベル印刷代等の費用は相談者様にご負担を頂いています。



“食べること”をテーマに
栄養士が送る…第3弾

過ごしやすい季節になりました。5月は健診の季節です。検査データを見ることで、ご自分の数値がどこに向かっていくのか予想をしてみましょう。早期発見でも早期治療では悲しい！！

健診では何をみているのでしょうか

検査の結果と食べ物は深く関係しているよ

健康診断ではこんな値を調べているよ

同じものを食べていても、太る・太らないなど個人差があるよね。

- 3. 食べ方**
- ・食品の種類・量
 - ・食べあわせ
 - ・食べる時間

2. 検査項目

4. 動き方

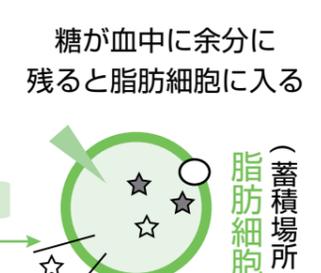
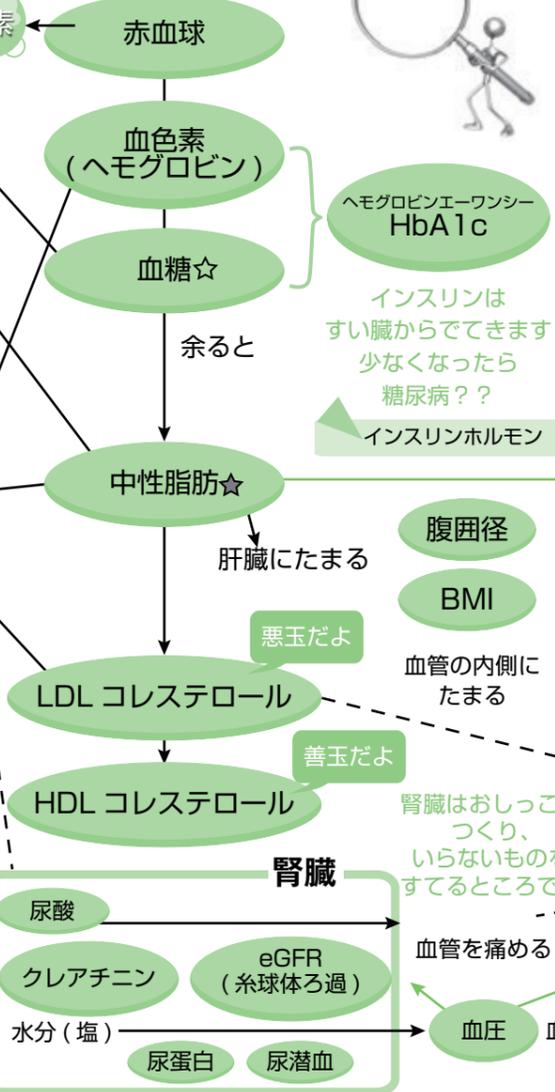
動くことで糖が使われる

- ごはん物
- 果物
- 菓子類
- 砂糖
- 酒・ビール
- 糖
- 油
- 野菜
- きのこ
- 海藻
- 食物センイ
- ビタミン
- ミネラル

- 肉
- 魚(卵)
- 脂肪
- コレステロール
- 蛋白質(プリン体)

すべての栄養がまず肝臓に集まります

- 肝臓**
- AST (GOT)
 - Y-GT (Y-GTP)
 - ALT (GPT)



詳しいことは住民福祉課 栄養士までご連絡ください (TEL:66-2111)

血液をとってみればからだ(血管)の中身がわかるんだ!!

まずは **健診** 受けてみよう

♪あこやか子育てだより♪

乳幼児健診の健診受診率が100%になりました!!



平成 25 年度は村での乳幼児健診の受診率が全て 100%の受診率となりました。これは保護者の皆様がお忙しい日々の中でも、お子さんの心身の健康への関心が高いことの表れであると言えます。健診を受けていただきましたことに感謝申し上げます。

健診時期	平成 23 年度			平成 24 年度			平成 25 年度		
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率
4か月児	27	26	93.5	20	19	95.0	21	21	100
10ヵ月児	33	31	93.9	18	17	94.4	29	29	100
1歳6ヵ月児	24	21	87.5	33	31	93.9	17	17	100
3歳児	29	27	93.1	18	18	100	26	26	100

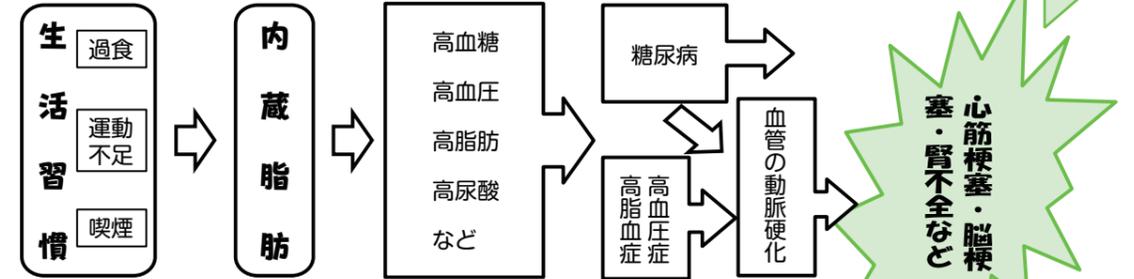
乳幼児健診は、成長発育の著しい時期にお子さんの成長段階を確認し、どのような関わりが成長発達の促しになるのか、今後の成長の見通しをつけるためにお母さん同士が学びあう場でもあります。お母さん達の気持ちに沿った健診の場となりますよう、スタッフ一同これからも努めてまいります。困ったこと、不安に思うことはいつでもご相談ください。

自分のからだは自分で守ろう!!
 ~生活習慣病の予防に健診を受けましょう~

健康
ほっと
情報

“生活習慣病”っていったい何?

心筋梗塞などの病気は、自覚症状がないまま20年から30年かけて悪化していきます!



でも、からだの状態を知ってから、生活習慣を変えることで、もとに戻るんですよ!!

ここで自覚症状が出ます!
 こうなってからでは戻れませんが、再発予防や維持が大事ですね。

治療中の方も受けるの? 治療している病気以外でも動脈硬化を進める状態がないのかをみることをお勧めします。



何年かぶりに健診を受けたら、血液検査で糖尿病寸前と言われたんです。その日から決心して生活を変え、メタボを解消したら次の年の健診では治療の必要は全くなくなりました。驚きました。

「がん検診を受けて健康寿命延伸!」

がんも生活習慣病です。休養・食事・運動が大切です。5月・6月は、胃・大腸検診を受けましょう!

上級救命講習会を 開催します。

麻績消防署と明科消防署では、傷病者への救命効果向上を図るため、上級救命講習会を開催します。大人・小児・乳児を対象とした胸骨圧迫や人工呼吸の実技、AED（自動体外式除細動器）の使用方法、出血時の止血法の応急手当などの講習を行います。

■開催日時
平成26年7月6日（日）
午前9時～午後5時まで

■開催場所
明科公民館 2階講義室
安曇野市明科中川手6824-1

■定員及び受講料
30名・受講料 無料

■申し込み方法
麻績消防署または明科消防署で直接受講申込書を記入、もしくは電話申し込み。

麻績消防署 電話 67-2992
明科消防署 電話 62-2992

■申込締切
平成26年7月3日（木）

松本広域連合消防職員採用資格試験（上級）

申込期間:平成25年6月4日(水)～6月8日(日)

来年4月に採用予定の松本広域連合消防職員(上級)の採用資格試験を次のとおり実施します。

◆募集内容

試験区分	採用予定人員	受験資格
上級 消防	若干名	昭和61年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で、大学卒業程度の学力を有する人

◆第1次試験（教養・適性・体力試験）

- (1) 平成26年6月22日（日）
- (2) 場所:教養試験 松本市波田公民館・体力試験 松本市波田体育館

◆受験申込

平成26年6月4日（水）から6月8日（日）までに、松本広域連合事務局（松本市役所波田支所）へ、本人が直接、試験申込書を持参してください。土、日曜日にも受付を行います。

◆試験案内・申込用紙

広域連合事務局、消防局及び各消防署並びに松本広域連合関係8市村の市役所・役場にあります。
※郵送希望の人は、140円切手を貼付し、送付先の住所・氏名を記載した角型二号の返信用封筒を同封の上、赤字で「試験案内希望」と明記してお早めに次のあて先へ請求してください。

〒390-1401 松本市波田 4417 番地 1 松本市役所波田支所 4階
松本広域連合事務局総務課（電話 0263-87-5460）

※試験案内はホームページでもご覧になれます。アドレス <http://www.m-kouiki.or.jp>

自動車税・軽自動車税は、6月2日(月)までに納めましょう

平成26年度の自動車税・軽自動車税の納期限は、6月2日です。必ず納期限までに納めましょう。自動車税・軽自動車税は、各年度の4月1日を基準として自動車・バイクを所有されている方に課税されますので、納税通知書によりお近くの金融機関等で納付してください。（軽自動車税については、役場でも納付出来ます。）

自動車の継続検査（車検）又は構造等変更検査を受けるときには、自動車税納税証明書が必要です。この納税証明書は納税通知書の領収書の横についていますので、納付が済みましたら自動車検査証と一緒に大切に保管してください。ご不明な点、ご相談は次の連絡先までご連絡ください。

- ◆軽自動車税に関すること 筑北村総務課総務係（電話66-2211）まで
- ◆自動車税に関すること 長野県松本地方事務所税務課（電話40-1906）まで

平成26年度筑北村消防団 入団式及び辞令交付式

4月6日に坂北体育館にて挙行しました。

今年度は新たに6名の新入団員を迎える事が出来ました。若林団長からは、消防団とは火災の予防、警戒や鎮圧により住民の生命・身体及び財産を保護するとともに、災害による被害を軽減することを使命としているとの話がありました。

関川村長からは、消防団の現状は、少子化・人口減の影響で新規入団者の減少が続く、適正規模の維持が懸念されているとの話がありました。皆さんも地域を守る消防団に入団してみませんか？



詳しくはお近くの消防団又は総務課（電話66-2211）までお気軽にお問い合わせ下さい。

建設課上下水道係からのお知らせ
(お問い合わせ先 建設課 電話 66-2111)

○水道料金・下水道料金が改定されました

平成26年4月1日より消費税が5パーセントから8パーセントに改定されたことに伴い、水道料金及び下水道料金について、消費税率改定相当分を引き上げさせていただきました。料金の改定は4月1日からですが、平成26年3月31日以前から継続的に使用されている方は、6月納付分から新料金の適用になります。

新料金額

1か月の金額		水道料金	下水道料金
基本料金		1,182円	1,080円
超過料金	1㎡あたり	1～5㎡	51円
		6～10㎡	102円
		11～40㎡	154円
		41～60㎡	164円
		61㎡以上	226円
地区公民館等		668円	668円

○水道メーターの交換にご協力をお願いします

水道のメーターは、計量法により交換が義務づけられており村では計画的に各ご家庭のメーターを交換しています。各ご家庭の費用負担はありませんが、村が指定した工業者が敷地に立ち入らせていただきます。

本年度は6月から11月に次の地区を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。
【対象地区】本城地域の河鹿沢、立川、岩戸、竹之下、田屋、八木、丸山町、小仁熊上

※対象地区の皆様には、改めて通知させていただきます。

○水洗化にご協力をお願いいたします

ご家庭から出る汚れた水をきれいにするため、集落排水施設の充実と合併浄化槽の設置を推進しています。現在、村の水洗化率は79%で近隣村と比較しても低迷している状況です。まだ整備されていないご家庭におかれましては、水洗化にご協力をお願いいたします。

また本年度、新築・増築・改修などで合併浄化槽の設置を考えられている方は、5月末日までに建設課へお申し出ください。下水施設の整備については、村の財政も厳しいことから国からの補助を受けており、本年度の設置基数を把握する必要があります。

水洗化についてのご相談は、建設課または村の指定工事店までご相談ください。

松本税務署からのお知らせ 印紙税の非課税範囲が拡大されています

事業者の皆様が平成26年4月1日以降に作成する領収証やレシートなどの「金銭又は有価証券の受取書」に係る印紙税の取扱いが変更されていますので、ご注意ください。

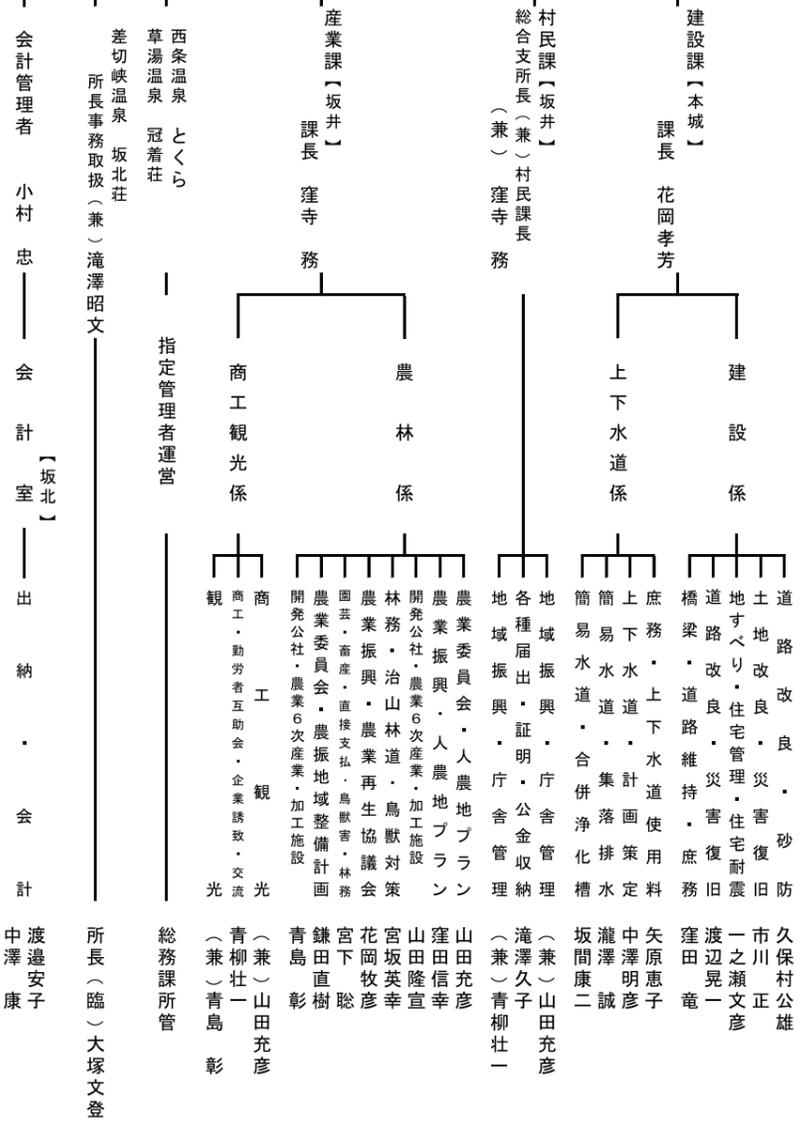
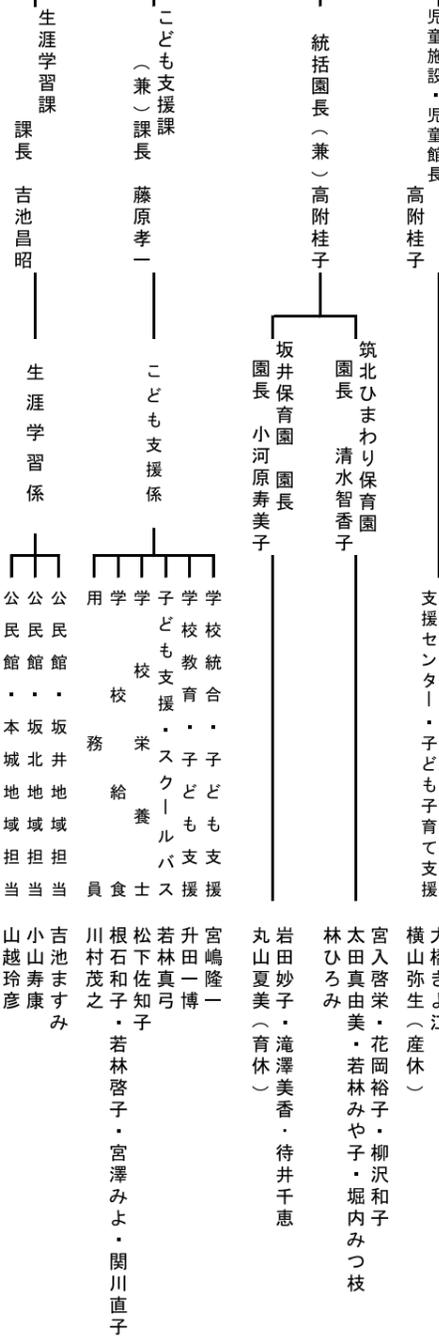
「金銭又は有価証券の受取書」に係る印紙税の非課税範囲	
平成26年3月31日まで	平成26年4月1日以降
3万円未満	5万円未満

教育委員会

〔坂井〕

教育長 宮下敏彦

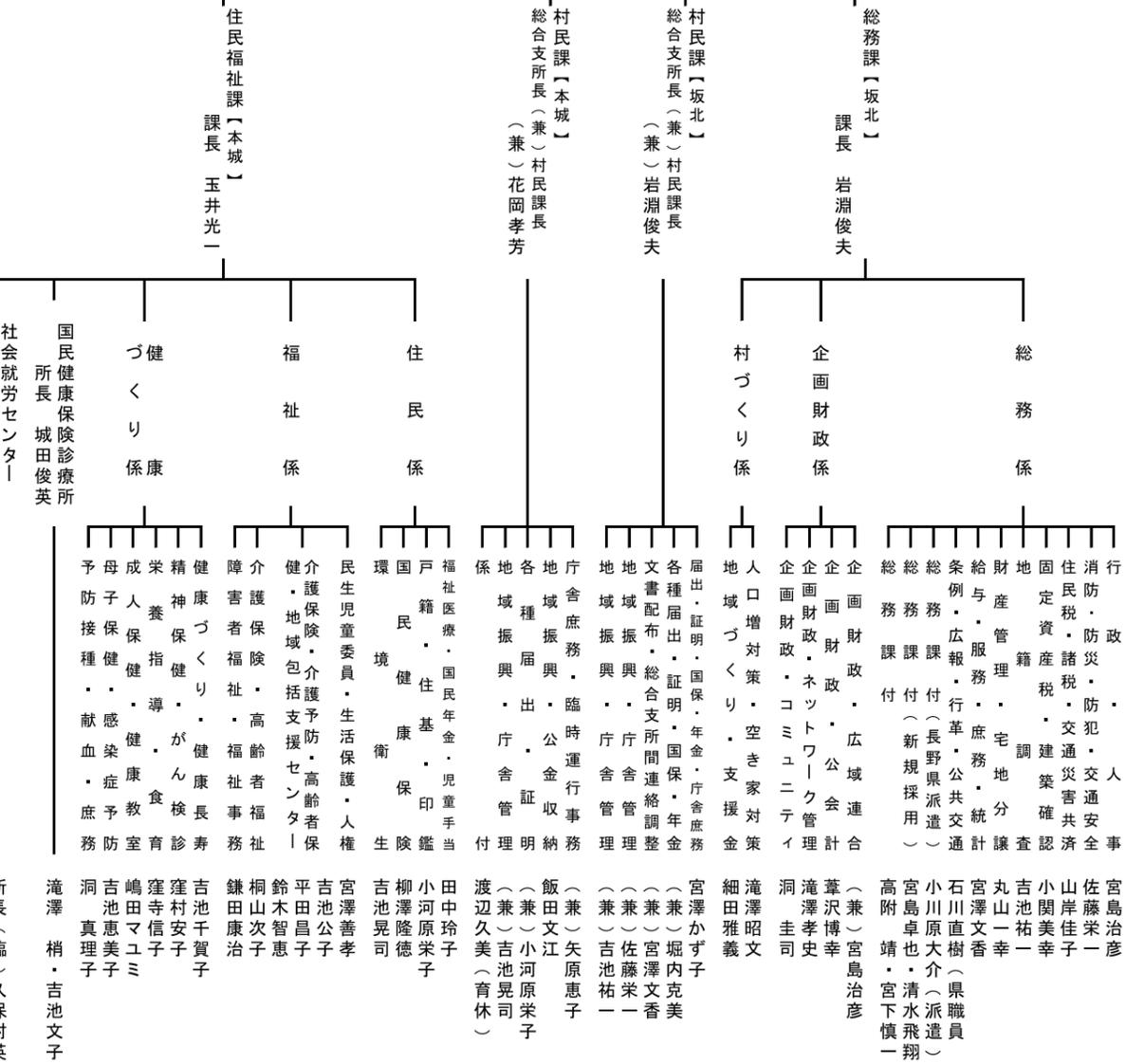
教育次長 藤原孝一



村長 関川芳男

副村長 倉下正弘

平成26年4月1日現在



- 電話番号等一覧
- ◇坂北総合支所(総務課・村民課・議会事務局・会計室) TEL 66-2211 FAX 66-3656
 - ◇本城総合支所(住民福祉課・建設課・村民課) TEL 66-2111 FAX 66-3370
 - ◇坂井総合支所(産業課・村民課) TEL 67-2002 FAX 67-3687
 - ◇教育委員会事務局(こども支援課・生涯学習課) TEL 67-1161 FAX 67-2170
 - ◇公民館 TEL 67-2064 FAX 67-2170
 - ◇ひまわり保育園 TEL 66-2043
 - ◇坂井保育園 TEL 67-2153
 - ◇坂北荘 TEL 66-2223
 - ◇西条温泉とくら TEL 66-2114
 - ◇冠着荘 TEL 67-2216
 - ◇社会就労センター TEL 66-2322
 - ◇国民健康保険診療所 TEL 67-4115

※【 】内は、その課が置かれている場所です。

「筑北村農業施策に関する建議書」を 村長に提出しました。

農業委員会では、「筑北村農業施策に関する建議書」をまとめ、市川会長、久保田会長代理、細尾農振部会長、山田農地部会長の4人で村長を訪問し、関川村長に提出しました。

これは、農業委員会の業務の一つである「行政への建議」を行ったものです。

主な内容は、次の通りです。

1. 有害鳥獣対策について

有害鳥獣被害は、年々悪化の一途をたどっています。村においても有害鳥獣防除対策補助等の支援により電気柵等の設置が進んでおりますが、個体の増加、その行動範囲の拡大など、依然として被害は深刻な問題です。

2. 農業後継者・担い手確保、育成について

農業者の高齢化が進む中、農

業後継者・担い手の確保、育成は最重要課題の一つです。新規就農者また定年退職者が安心して農業技術を習得し、営農するための支援体制の整備をお願いします。

- 県農業改良普及センター、JAなど関係機関と協力・連携し、営農相談、営農指導等の窓口の設置
- 筑北村農業振興事業補助金の有効活用や、資金を無利子で借入れができる基金を新設
- 家庭内就農者への、支援策の検討
- 集落営農組織など共同組織の立上の支援



市川農業委員長より関川村長へ

3. 耕作放棄地、遊休農地対策について

農業者の高齢化、担い手不足により村内全域で、耕作放棄地及び遊休農地が増加しています。高齢化等により耕作を継続することが困難な農地の引き受け等について、広域的な農作業組織の設立などサポート体制の整備について検討をお願いします。

- 村の主要な作物の栽培支援の拡充
- 村の農業振興地域の見直しを行い、守るべき農地の明確化
- 国や県の制度を活用した、村外から担い手の確保

4. 農業政策について

筑北村の基幹産業である農業が、やりがいと魅力のある産業として持続的な維持・発展を遂げていくためにも、地域の特性を見直し、収益性のある農産物推進に取り組まれるよう要望します。

- 加工施設の設備更新など、施設整備の推進
- 減農薬栽培など、こだわりの農産物栽培の推進
- 地産地消の推進

以上

海外視察研修記

農業委員 細田 一男

農業委員全員参加のもと、去る2月21日から4泊5日の日程でカンボジア視察研修を行いました。

現地は熱帯モンスーン気候で年間を通して高温多湿、日本のような四季はなく、乾期（11月から4月）と雨季（5月から10月）に分かれています。我々が現地入りしたこの時期は正に乾期の真只中、一滴の雨もなく終日30℃を超える暑さの連日でありました。

現地の農業は、ほとんどの地域で雨季の間の年1回の耕作であるが、灌漑施設が整備されている一部の地域では乾期作も可能で、二毛作が行われているそうです。耕起には一部の裕福な農家でトラクターや耕運機を使用しているものの、ほとんどの農家では牛、水牛が使われているとのこと。実際に放し飼いにされた牛がいたる所で見ることができました。

主な農作物は米、トウモロコ

シ、イモ類、胡椒、天然ゴムで、大部分が農家の自給自足のための備蓄品となっており、農業、化学肥料は一切使用しないために生産性は大分低いようでした。

市街地は日本のような住宅や店舗が並んでいますが、中心部を少し離れると、バナナやヤシの木の間には伝統的な高床式の住宅が点在し、どこまでも平地でのどかな田園風景が広がっています。

一軒の農家を訪問しましたが、5人で暮らすこの家は高床式の木造茅葺き屋根、外には炊事用の鍋、室内には備蓄用の米、野菜、水がめ、ラジオを聴くためのバッテリー、夜間の虫除けのための蚊帳などが雑然と置かれており、電気、水道、ガスはありませんが、生活水準は標準的な農家とのことでした。

カンボジアは、日中は強い日射しに見舞われるものの夕刻から朝方にかけては涼しく、1日を通して結構な寒暖差があり、その気候特性と肥沃な土壌を利用したうえで、乾期の給水対策、流通経路の確立、農業指導者育成等の喫緊の課題を克服すれば、



農家の内部 奥が炊事場 電気は天井に蛍光灯が一つ (電源は太陽光とバッテリーで)

世界でもトップクラスの農業大国となる可能性を十分秘めていると感じました。

観光立国ともいわれるカンボジアには1千以上の遺跡が点在し、その中でも東南アジア最大の石造伽藍、アンコールワットの壮大な建築様式や回廊に刻まれた見事なレリーフはそのどれもが素晴らしく、1日いても飽きることはありませんでした。

またアンコールトムでは、JASA（日本政府アンコール遺跡救済チーム）から遺跡修復と遺跡の現状について特別講習をいただいた。ここでは日本人による修復ではなく、地元の住民

が自らの手で遺跡修復ができるようにと、遺跡の周辺住民を雇用し指導しながら遺跡の修復にあたっているとのことでした。中には親子で参加している方もいらつしやるとのことでした。

講習の後はアンコールトム遺跡を日本人スタッフの方に案内いただき、壁面にあるレリーフから始まり遺跡の細部まで詳しくお聞きすることができました。遺跡の中心寺院バイヨンでは、穏やかな笑みをたたえる四面観音菩薩がひととき高くそびえ林立し、一種独特な空間を生み出しておりました。

巨大寺院を次々と創造し約700年にわたって栄華を極めたアンコール王朝、ある日突然民は消え建築物は放棄されてしまったのだが、ここまで高い文化を持った民族はどこへ行ってしまったのか、そんな余韻を感じながら帰国の途につきました。



筑北村議会だより

第51号

平成26年5月16日発行

編集 筑北村議会だより編集委員
〒399-7601

長野県東筑摩郡筑北村城北 2187 番地

電話 0263-66-2211

FAX 0263-66-3656

ホームページ

http://www.vill.chikuhoku.lg.jp

本議会の映像は
筑北村ホームページから
ご覧になれます。

議会3月定例会

一般質問

学校統合について



鎌田 欣子 議員

質問 本城地域の放課後児童「ひまわりクラブ」について、統合委員会の中でも引き続き本城地域で実施してほしいという意見があるがどうか。

学校等統合準備室長 本城小・坂北小が一つになるのだから学童保育も一つにしたほうが良いという意見もあるが、坂北の現在の施設では狭い。園児と児童

と同じ場所ではできないので、当面は現在の施設で行い、本城保育園を子育て支援施設として使用する予定である。指導員やバスの運転手の確保など様々な問題があるので、保護者の皆さんの意見を聞いて検討したい。

質問 各家庭が迎えに来る時間が異なるのでバスでの送迎は難しいのでは？場所は子育て支援センターではないのか尋ねる。

学校等統合準備室長 これから検討していく。

質問 学校統合推進委員会は再度立ち上げるのか尋ねる。

村長 村の学校統合推進委員会は昨年12月に解散しており、新年度で新たな組織を構築したい。

筑北村のホームページについて

質問 ホームページの仕組みと更新方法について尋ねる。

総務課長 基本的なデザインは業者に委託しているため、内容の変更は有償になる。タイムリーな村からのお知らせは各担当部署において作成、編集し、総務課の広報担当1名が審査して更新している。各課で公開する記事も同様である。保育料の無料化など、大きな内容のものについては「筑北村とは」というカテゴリの中に村長からのメッセージという新たな項目を加え、その中に入れたいと考えている。村からのお知らせについては、各課において最新の情報を提供するように徹底する。

質問 ふるさと納税も今年からお礼の品を変更するようなので大きくアップして頂きたい。また「ちくブロ」への投稿と早い情報への更新をお願いする。

村長 今年、村で実施しているアナログ放送のデジタル化に伴い村の情報発信のあり方について検討していく。

質問 ネットを使用する人は村の中では限られているのでTVでの情報伝達の実現をお願いしたい。



「ひまわりクラブ(本城小)」今年は31人登録です

地域福祉について



佐藤 文男 議員

質問 高齢や障害などにより、日常生活の援助が必要な方が多く、今後も増加傾向にあるが、以下3点について伺う。
①公共交通のあり方検討委員会

平成26年度予算について



待井 安登 議員

質問 予算編成にあたり特に重点配分した事業について尋ねる。
村長 「筑北村は二つ」を創造する実効性のある施策推進のため、保育料の無料化を予算化し、喫緊課題である庁舎統合、学校統合、有害鳥獣対策、松くい虫対策、水路改修、道路改良、学校施設体育館防災機能強化について国・県の補助を見込み重点計上した。

また、遊休荒廃地への薬草栽培による特産品開発委託料など、少額でも今後の足がかりとなる事業の予算を計上した。

質問 地方交付税の安定確保の見通しと今後の適正規模の予算編成の検討について尋ねる。

総務課長 当初予算では、地方交付税は国の見込みにより、若干減の計上である。

また、交付税を含む依存財源は全体の83・6%であり今後地

ホットスポットちくほく

住民福祉課長 軽度要支援者の在宅支援サービスについては、

のその後の状況と対策について尋ねる。
村長 アンケートの集計・分析結果は委員会に報告し、他地域の視察も何カ所か実施した。村バスなど1つの交通形態だけではなく、幾つかの形態を組み合わせ、有識者の意見も交え、引き続き麻績村とのバス路線の連携も含めて、検討していきたい。

質問 ②地域で支える仕組みづくりの現状と今後の考えを尋ねる。

住民福祉課長 地域での支え合いについては、毎年の支え合い台帳と支え合いマップの更新作業時に話し合いの場を持っている。しかし、村の人口が減少し、高齢化率が38・9%と5年前より3%増加している状況から、高齢者同士の共助も必要になってきている。今後地域内の支え合い仕組みづくりが重要になることを認識してもらおうと努める。

質問 ③高齢者等福祉、特に軽度な方を地域支援事業に移行していく方向について村の考えを尋ねる。

公共施設の統廃合検討組織について
質問 旧3村からの各種公共施設



本城公民館

村の第6次福祉計画の中でも推進を掲げている。27年度からの第7次福祉計画を本年度中に作成するが、国の動向を注視し、福祉支援事業全体を見た計画の策定と推進方法を検討していく。

生涯学習センターの充実
質問 長寿社会で、学校教育終了後も約60年、生涯学習の機会が求められ、また希望する方も増加している。先般社会教育委員会からの提言のあった内容等今後の考え方を尋ねる。

教育長 生涯学習は徐々に広がりを見せている。学習の成果が豊かな村づくりにつながるよう事業を進めているが、施設や推進体制、学習支援体制の不十分さと予算との関係など課題がある。また、生涯学習推進の拠点となる生涯学習センター(仮称)の設置、整備、充実を検討し、課題解決に取り組んでいきたい。

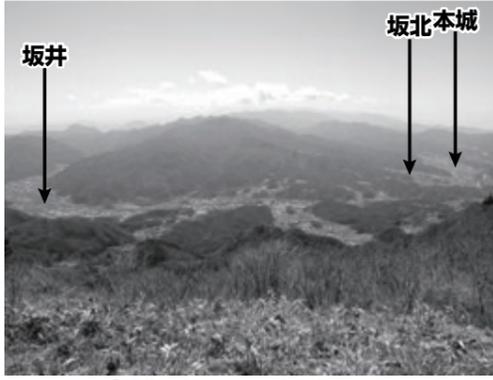
質問 スピード感を持って、施設の後利用など財政面も考慮した検討を進めていただきたい。

質問 新年度は一般会計で41億



宮島 義次 議員

新年度予算のウソ



「筑北はひとつ」 聖山山頂より

質問 村長の言う「筑北村は一つ」について考えを尋ねる。
村長 多方面にわたり、各地域住民が交流し、統合すべきものは統合していく。これをスピード感をもって実施していくことが「筑北村は一つ」につながる。

「筑北村は一つ」のウソ

質問 業態変更から3年経過す

差切峡温泉施設坂北荘の運営のウソ

質問 差切地籍から山清路間、幅員も狭い上カーブ、トンネルも多く車両の通行に困難をきたしている。今後の改良計画の推進について尋ねる。
建設課長 本路線は、県の中央部を東西に結び、各地域の経済、産業の発展を促進する上でも重要路線である。道路整備については、近隣の市・村と期成同盟会を構成し、県において「新山清路橋」新設を事業化し、事業を進めている状況である。要望区間については県は、「新山清路橋」の完成後に検討予定という意向のため関係団体や期成同盟会などで、できることから事業化となるよう強く要望を重ねていきたい。

県道大町麻績インター千曲線改良について

方税の大幅増収を見込めないことから、歳出のスリム化が必要だと考える。

質問 今後の利用向上と施設充実を含めた管理運営について尋ねる。
村づくり推進室長 売り上げは対前年17%ほど伸びているが、施設は築36年が経過し、機械設備の維持管理費が今後大きな負担となる。利用向上についても現行の経営形態では対応が難しいので、業態変更後3年間の検証を行い、今後の方向付けを考えていきたい。
質問 利用向上のため「憩いの日」のPRとして、放送の復活をする考えはないか尋ねる。
住民福祉課長 放送審議会で、一年間は放送せずに様子を見るとの事に対応してきたが、今後検討する。
村長 平成26年度当初予算編成の基本方針は、国、県の動向に注視し、確実な歳入を見込むとともに、税収入や適正な受益者負担を確保する。さらなる行政改革に努め、中長期的な視点で健全な財政構造に改善していくことを前提とする。また、引き続き重要課題は人口減ストップ・人口増加対策とし、若者定住促進、子育て支援の充実、高齢者が安心して暮らせる村づくりを重点とする。筑北村は一つを創造する実効性のある施策を推進する。
このため事業の計画立案の段階から、今までの以上に事業の費用対効果を意識し、創意工夫して前例にとらわれず選択と集中の実践に取り組みよう努める。地域に偏りのない行政運営により質の高い行政サービスが提供できる村政の実現を目指す。以上の基本に立ち、予算編成に当たっては、本庁の移転、学校統合などの大型事業を控えていることと消費税引き上げに伴



坂北荘

の中で今後の利用向上と施設充実を含めた管理運営について尋ねる。
村づくり推進室長 売り上げは対前年17%ほど伸びているが、施設は築36年が経過し、機械設備の維持管理費が今後大きな負担となる。利用向上についても現行の経営形態では対応が難しいので、業態変更後3年間の検証を行い、今後の方向付けを考えていきたい。
質問 利用向上のため「憩いの日」のPRとして、放送の復活をする考えはないか尋ねる。
住民福祉課長 放送審議会で、一年間は放送せずに様子を見るとの事に対応してきたが、今後検討する。

平成26年度予算について



中村 智 議員

質問 筑北村第1次総合計画後期基本計画との整合性があるかどうか。
村長 平成26年度予算は、予算編成方針に基づき、限られた財源の中、今後の財政見通し及び喫緊の課題、公約に掲げた事業の実現等を踏まえ編成した。結果として対前年度比9.5%増となったが、各事業をみても筑北村第1次総合計画後期基本計画との整合性はある。

質問 筑北村の場合、当初の計画よりも人件費と物件費が予定以上の歳出となっているが、今後どのような見通しをもっているか。
村長 現在職員は100名だが、年度経過とともに減少していく。また、学校の統合等事業が進めば予算歳出も大幅に減少すると考える。

質問 松くい虫被害の拡大を防ぐ上で、薬剤の空中散布が必要と考えるが、散布面積が広まらない原因と空中散布に対する調査研究について尋ねる。
産業課長 有人ヘリで散布を実施するには、毎年2月に行われる県松くい虫防除対策協議会に防除計画を提出し、審査・承認を得なければならぬ。この審査には地域住民の要望と散布実施の同意が必須となっており、同意があっても散布には地域的な限定がある。また、空中散布に対する世論の厳しい意見があり、積極的な動きはしていないが有人ヘリでできる範囲、部分について抽出している。
質問 限られた面積と場所の中で、散布できる無人ヘリによる空中散布を行う考えはないか尋ねる。
産業課長 無人ヘリによる実施についても、有人ヘリと同様に地域住民の要望と同意が必要で

松くい虫対策のウソ

う支出増を加味しつつ、具体的取り組みを考慮し行う。



松くい虫被害による伐倒くん蒸処理

村長公約と村政運営のウソ



太田 守彦 議員

質問 26年度予算のキャッチフレーズとその想いを尋ねる。
村長 「停滞から前進へ」がキャッチフレーズである。限られた財政の中で喫緊課題を踏まえ

質問 3つの自治体が合併しても村のままという自治体は全国的に稀である。本城・坂北地域と坂井地域は物理的に離れており、自治体運営（財政運営）の視点から非効率となっている。そのような観点から麻績村との合併を進め効率的な財政運営を実施すべきと考えるが、今後の村の方針はどうか。
村長 私は常々筑北村は一つであると考えている。まず、筑北村が一つになることが必要であり、そうなればそこに、麻績村もいつでも参加できると考えている。合併して9年が経過したが一つできていないので、まず旧3村を一つにすることに注力していく。

質問 今後の予算編成について、単年度ごとに編成するのではなく長期的な予算編成を組まれる必要があると思う。そのため、専門の職員を配置してはどうか。
村長 企画財政係を企画財政課にする必要があると考えているが、本年度は実施することができなかった。質問の趣旨は理解できるので平成27年4月に設置したいと考えている。

た予算編成を行い、村総合計画の具現化を目指したい。

質問 就任4ヶ月が経過し、前進したと感じる事を探ねる。

村長 昨年末、産業課職員へ「青豆の凍み豆腐」作りを持ちかけ、今や試食会の段階となった。スピード感ある事業ができていますと感じた。

質問 私は「ひまわりとバックホー」というキャッチフレーズを考えた。統合される「筑北ひまわり保育園」と保育料が無料になること、また道路や水路工事現場で活躍する重機の名前からネーミングした。大型予算ではあるが、二歩でも三歩でも筑北村が前進してほしいと願う。

続いて、村の後期総合計画との整合性について、「企業誘致」の施策が予算に盛り込まれていないのは何故か伺う。

村長 国道403号沿いへ進出したという話はあるが、優良農地である関係上、国や県とも相談して進めなければならぬ。更なる過疎地とならないよう誘致に取り組む。

質問 後期総合計画は28年度迄だが、随時点検し、未達成項目

総務課長 森林環境の整備に重点を置き、新規事業は、栃平ダム上流の水源林の整備費4百43万円。国庫補助を受けての継続事業は、松林健全化推進事業費2千568万円を計上し、松くい虫被害防除対策を実施する。

質問 第4章「観光・交流と農業を中心とした創造性ある産業が育つ村づくり」での事業内容を尋ねる。

総務課長 継続事業である土地改良維持適正化事業費661万円。農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業費3千208万円。水路の老朽箇所を改修。有害鳥獣の捕獲をするための費用691万円などである。

質問 第5章「歴史と文化を継承し想像する心豊かな人を育む村づくり」での事業内容を尋ねる。

総務課長 学校施設では、体育館防災機能強化費1億1963万円。子ども・子育て新制度施行事業費174万円。パソコン教育環境整備費488万円。継続事業は、子ども支援プロジェクトの充実費247万円と推進のために専門員などの設置費514万円。文化財保護では、坂

があれば、そのスケジュール化と予算化をお願いする。

次に、村政運営における公明性という観点で、冠着荘や健康館といった個別の施設を取り上げて議論するのではなく、274ある施設を、一度全て「まな板」に乗せ全貌を知るべきではないか。

総務課長 施設は台帳システムで管理しており、それら基礎データは提示できる状況になっている。

質問 施設ごとに、建物・設備・利用度といった項目で5段階に評価し、評価の悪い施設から順に統廃合の検討を始めたら公明性が担保できると考えるので提案する。

最後に健全性という観点で、27年度以降の歳入歳出における借金(村債等)と返済(公債費等)とのバランスをどう見るか伺う。

総務課長 積極的な繰上償還を行った事もあり、実質公債費比率は23・3%から11・4%へと減少できた。27年度以降はシミュレーション中である。

質問 実質公債費比率は、過去3年間の平均値というマジックと、分母となる地方交付税が減

北の大日堂に消火栓の設置費128万円などである。

質問 第6章「住民が主体となった交流や連携と明るく潤いのある社会を展望できる村づくり」について尋ねる。

総務課長 里の駅プロジェクト費435万円。定住促進助成金790万円。文字放送・告知放送などデジタル化事業費4千935万円。庁舎統合の年度内完成に向け、設計・工事費1億9409万円。限られた財源の中で財政を見通した予算編成にした。

るほど比率が高くなるというマジックがある。3年目から悪化し、貯金を使い果たす4年目は急激に上昇するのではないかと、着地点を探ねる。

総務課長 実質公債費比率は減少傾向だが、やるべき事はやり、現行のままでも推移して行くように努めていく。

最重要課題「人口減ストップ人口増対策」を基軸とした主要事業名と当初予算額を基本項目に添って尋ねる。

総務課長 第1章「健康福祉の充実」では、がん検診を初め各種検診事業、生活習慣病予防、高齢者、障害者の福祉などに6千132万円。消費税増税への支援事業費1千169万円である。

質問 第2章「快適な暮らしを支える生活基盤が充実した村づくり」での道路整備の実施箇所、橋梁修繕事業及び上下水事業の機能強化事業の内容と事業費を尋ねる。

総務課長 社会資本整備総合事業交付金事業の継続事業と新規事業に約1億5千万円。橋梁の調査・設計2千151万円。上下水道事業では、老朽化した施設・整備の修繕と資産台帳の作成費約1千万円。老朽化した消防ポンプ自動車の更新費1千478万円などである。

質問 第3章「豊かな自然環境を守り、心安らぐ癒しの村づくり」は新規事業であるがその内容を尋ねる。

学校等統合検討推進委員会は昨年12月に解散しており、再開と編成について尋ねる。

村長 保護者の方の各組織と住民を含めて人選するが、すぐに立ち上げることは難しい。なるべく早く新たな委員会を設置し、速やかに検討に入りたい。

質問 私は、最近状況が変わったと感じる。なるべく早くとは曖昧な表現なので、4月なり5月なり、具体的な時期を尋ねる。

村長 そこまでに方向性が見えれば良いと思う。長年かかったものが、1カ月や2カ月では結論は出ない。坂井地域の皆様ともよく話し合いたい。

質問 筑北村・麻績村学校等統合検討会議(両村会議)の開催スケジュールについて尋ねる。

教育長 両村の選挙の関係で、昨年9月以降未開催である。ま

ず両村長、副村長、教育委員長、教育長による8者会談を行い、意見交換をしたい。

質問 麻績(高野)村長は、定例議会で、両村会議を3月末に検討したいと回答された。私は、麻績村も積極的に検討していく方向と感じた。3月開催について、どう考えるか。

教育長 両村検討委員会の立ち上げそのものの考え方が違う。まずその辺のすり合わせをしてから調整したい。

質問 村長は、村は一つ、小学校も一つと明言されているが、教育委員会の立場は、行政と一線を引くと明記されていることから、問題があると考えるがどうか。

村長 財政問題も関係するし、結論を出す時期だと考えている。坂井地域のPTAを含め皆様の協力を得るために話し合いたい。

質問 筑北村は、小学校も含めて一つの村長の思いはよくわかったが、住民への説明責任は充分果たしてもらいたい。



本城庁舎



小山 正博 議員

学校統合のコン



山崎 広道 議員

村長公約と

村政運営のあり方



水路工事現場

が、そのスケジュール化と予算化をお願いする。

次に、村政運営における公明性という観点で、冠着荘や健康館といった個別の施設を取り上げて議論するのではなく、274ある施設を、一度全て「まな板」に乗せ全貌を知るべきではないか。

総務課長 施設は台帳システムで管理しており、それら基礎データは提示できる状況になっている。

質問 施設ごとに、建物・設備・利用度といった項目で5段階に評価し、評価の悪い施設から順に統廃合の検討を始めたら公明性が担保できると考えるので提案する。

最後に健全性という観点で、27年度以降の歳入歳出における借金(村債等)と返済(公債費等)とのバランスをどう見るか伺う。

総務課長 積極的な繰上償還を行った事もあり、実質公債費比率は23・3%から11・4%へと減少できた。27年度以降はシミュレーション中である。

質問 実質公債費比率は、過去3年間の平均値というマジックと、分母となる地方交付税が減

北の大日堂に消火栓の設置費128万円などである。

質問 第6章「住民が主体となった交流や連携と明るく潤いのある社会を展望できる村づくり」について尋ねる。

総務課長 里の駅プロジェクト費435万円。定住促進助成金790万円。文字放送・告知放送などデジタル化事業費4千935万円。庁舎統合の年度内完成に向け、設計・工事費1億9409万円。限られた財源の中で財政を見通した予算編成にした。

るほど比率が高くなるというマジックがある。3年目から悪化し、貯金を使い果たす4年目は急激に上昇するのではないかと、着地点を探ねる。

総務課長 実質公債費比率は減少傾向だが、やるべき事はやり、現行のままでも推移して行くように努めていく。

最重要課題「人口減ストップ人口増対策」を基軸とした主要事業名と当初予算額を基本項目に添って尋ねる。

総務課長 第1章「健康福祉の充実」では、がん検診を初め各種検診事業、生活習慣病予防、高齢者、障害者の福祉などに6千132万円。消費税増税への支援事業費1千169万円である。

質問 第2章「快適な暮らしを支える生活基盤が充実した村づくり」での道路整備の実施箇所、橋梁修繕事業及び上下水事業の機能強化事業の内容と事業費を尋ねる。

総務課長 社会資本整備総合事業交付金事業の継続事業と新規事業に約1億5千万円。橋梁の調査・設計2千151万円。上下水道事業では、老朽化した施設・整備の修繕と資産台帳の作成費約1千万円。老朽化した消防ポンプ自動車の更新費1千478万円などである。

質問 第3章「豊かな自然環境を守り、心安らぐ癒しの村づくり」は新規事業であるがその内容を尋ねる。

学校等統合検討推進委員会は昨年12月に解散しており、再開と編成について尋ねる。

村長 保護者の方の各組織と住民を含めて人選するが、すぐに立ち上げることは難しい。なるべく早く新たな委員会を設置し、速やかに検討に入りたい。

質問 私は、最近状況が変わったと感じる。なるべく早くとは曖昧な表現なので、4月なり5月なり、具体的な時期を尋ねる。

村長 そこまでに方向性が見えれば良いと思う。長年かかったものが、1カ月や2カ月では結論は出ない。坂井地域の皆様ともよく話し合いたい。

質問 筑北村・麻績村学校等統合検討会議(両村会議)の開催スケジュールについて尋ねる。

教育長 両村の選挙の関係で、昨年9月以降未開催である。ま

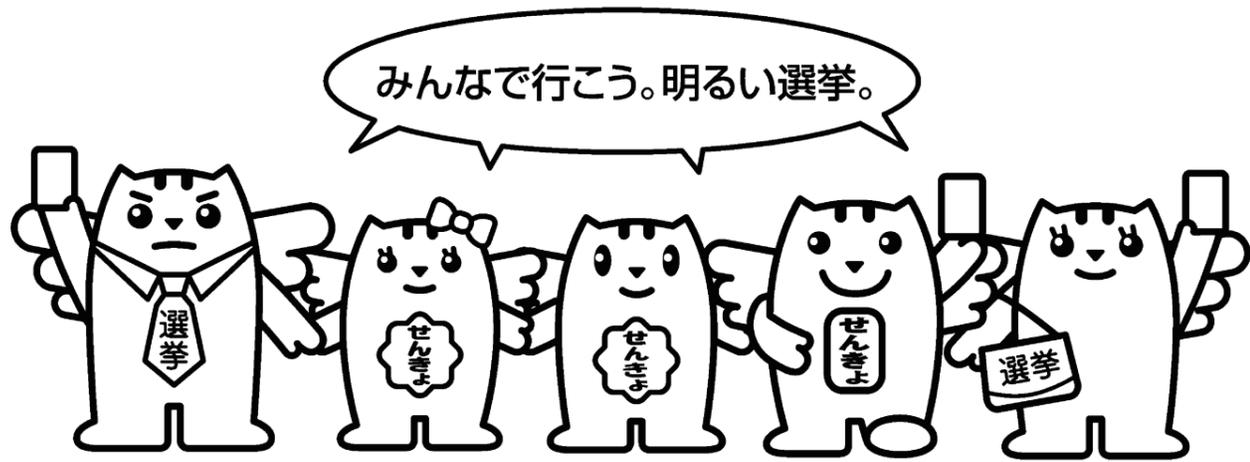
議 会 日 誌

3月

- 7日～17日 3月定例会
- 18日 小学校卒業式
- 19日 中学校卒業式
- 25日 保育園卒業式
本城保育園坂北保育園閉園式
- 26日 消防救急デジタル無線設備・消防
通信指令システム等運用開始式

4月

- 3日 筑北ひまわり保育園開園式・保育園入園式
- 4日 小学校・中学校入学式
- 14日 議会だより編集委員会
- 21日 議会運営委員会・全員協議会



筑北村選挙管理委員会からお知らせ

長野県知事選挙執行日決定

- 選挙期日 平成26年8月10日(日)
- 選挙期日告示日 平成26年7月24日(木)
- 期日前投票開始日

* 筑北村地域情報センター

平成26年7月25日(金)～8月9日(土)
午前8時30分～午後8時まで

* 本城期日前投票所及び坂井期日前投票所

平成26年8月2日(土)～8月9日(土)
午前8時30分～午後7時まで

当日 8月10日(日)は、全投票所の投票時間が

午前7時～午後7時までです。(村選挙管理委員会決定)

◎ 終了時間にご注意ください。

豪雪災害について

質問 今回の豪雪災害は、30年に一度の異常気象によるものとの事だが、被害状況、高齢者・要支援者の安否確認、除雪対応、農業ハウスへの村の支援策など、今後の課題を尋ねる。



豪雪によるハウス倒壊

村長 公営住宅の雨どいや水路等に破損があり確認中である。安否確認は社協と共に行い、必要な世帯の除雪を実施した。農業ハウスの復旧・修繕については、近隣市村と同調し、9割以内を助成する予定である。今後は、豪雪対応マニュアルを整備し、除雪しない路線、雪捨て場、危険箇所を目印、除雪業者間の情報共有等を検討し徹底したい。

予算編成の基本方針



山田 寿 議員

質問 歳出予算で前年度と比較すると総務費で2・2億円増の8億円、土木費で1億円増の2億9千万円、教育費で1億2千万円増の5億1千万円、交際費で4千万円減の5億7千万円となっている。村総合計画並びに村長公約との整合性は見て取れるが、総額は41億5千万円余である。26年度末の公債残高の変動を尋ねる。

総務課長 現在予定している借入額と26年度返済額を差し引くと39億9千万円余となり、対前年比3257万円余の減となる。
質問 5年後を目途に減反制度廃止が表明されているが、それに伴い米生産の増大、米価の下落が予想される。それに対する国・県と連携した村の対策を尋ねる。
産業課長 少子高齢化・米価の

動向などの懸念の中、農業自体の維持が困難な状況である。「人と農地プラン」で支援農家・担い手農家の育成で荒廃地を増やさない努力をしていく。

質問 里の駅構想が進められているが、該当施設として公民館が考えられている。里の駅は地域の生活拠点であるとともに、文化の拠点であり、その中に図書館機能が必要であると思うが考えを尋ねる。

村長 図書館・美術館は村の発展につながる。現在ある3図書館を一本化し、例えば役場の庁舎が空けば2階を図書館にすることもできる。

男女協同参画計画の
実現に向けて

質問 平成23年に筑北村男女共同参画計画を策定したが、この推進のため行政と委員会が協働しなければならぬ。今後の実施に向けての考えを尋ねる。

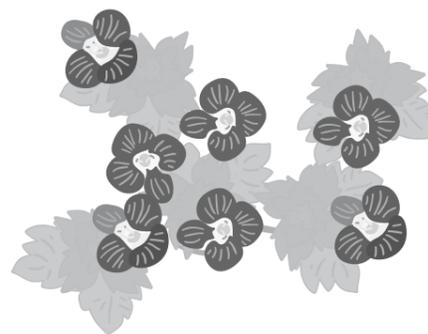
住民福祉課長 平成23年度から5年時間の村の計画が策定された。固定的観念にとらわれていた男女の役割分担を解消し、男

女の均等な雇用機会と待遇の確保、社会参加の促進、誰もが人間として大切にされることを基本に、活力と安心の村づくりを課題としている。今後27年以降、村長の諮問機関として委員会を設置する予定である。

質問 計画推進には幅の広さ、奥行きが深さがあり、男女共同参画条例制定が望ましいが考えを尋ねる。

村長 当村でも行政・議会・委員会などで女性の参画が増加してきている。条例制定は、今後の課題として検討していきたい。

* 3月定例会審議内容は別紙をご覧ください。



平成二十六年四月三日、「筑北ひまわり保育園」が開園し、新入児二十二名を迎え、全園児七十一名でにぎやかに入園式が行われました。

本城・坂北保育園の統合にあたり、多くの皆様が子どもたちのためによりよい環境を提供できるような検討を重ねてきていただいた結果、この日を迎えられた大勢の子どもたちの声が響き、活気あふれる「筑北ひまわり保育園」の入園式になりました。

さて、四日からは通常保育が始まりましたので、子どもたちの様子を紹介したいと思います。年長児は二十四名と理想的な人数で保育室の中は、遊びの宝箱のように色々な遊びが展開し、園庭では二チームに分かれ「サッカー」や「かけっこ」がところ狭しと自然に始まっていて、何とも活気にあふれています。年中児は十三人ですが、今までずっと一緒にいたかのように落ち着いて仲良く遊んでいます。年少児は二十人と近年になく大勢のクラス

しかし、近年は柔道クラブに加入する子どもの数も減り、追い打ちをかけるかのように、指導者の指導資格も厳しくなったことから、永きに渉り活動を続けてきた本城柔道クラブも残念ながら平成26年3月を持って活動を中止とすることになりました。

今まで本城柔道クラブを支えていただいた関係者の皆様、永い間、ご支援、ご協力ありがとうございました。

なお、稽古に励んできた子ども達のために、平成14年から現在まで指導いただいた白井政晴先生とも相談し、26年度の1年間限りですが公民館事業の二環とし「柔道教室」を開催することとしました。

教室に参加される児童の保護者の皆様には、ご協力よろしく申し上げます。

※有功章とは、長野県の社会体育関係団体で活動及び運営が社会体育振興に貢献し、他の模範となるものに対し贈られる賞です。

で、お母さんとの別れに泣く子は当然ですが、戸外で好きな遊びをしてお腹がすいて給食を食べれば心も体も満たされ、にこにこ笑顔になつて一週間もしないうちに泣き声が聞こえなくなりました。大勢いると遊びも広がり、子ども同士模倣しながら、成長していくことがよくわかります。

未満児は二歳児九名、一歳児五名と小さい子どもたちの集団ですが、二歳児の子どもが一歳児の子どもを面倒を見たりするなどのかわりが見られ、小さいながらも大勢の中で育っていることを感じます。

このように、子どもたちは、大勢の人数や環境にすぐに適応し、元気いっぱい遊びを作っていますので、今後も益々遊びが広がり大勢の中で刺激し合い、より一層の成長をしていくことが楽しみであります。

そこで、私たちも「筑北ひまわり保育園」で子ども主体にのびのびと遊び、健やかに成長できるようにできる限りの後押しをしていきたいと考えています。

園長 清水 智香子



**筑北ひまわり
保育園
開園しました!!**



**元気いっぱい
遊んでいます!!**

**「筑北ひまわり保育園」
開園し入園**



**本城柔道クラブ
長野県 スポーツ振興
功績者表彰受賞**

青少年の健全育成の中で柔道を通じ真に底力のある意志と強固な身体の鍛錬を図ることを目的に、昭和52年6月に少年柔道クラブ（本城柔道クラブ）が発足し、現在に至るまで30年以上活動を実施してきました。

特にここ10年ほどは、毎年県大会出場を果たすなど小さな道場ながらも実績を積んできました。

今回その功績が讃えられ、長野県体育協会長（長野県知事）より長野県スポーツ振興功績団体（※有功章）として表彰されました。

しかし、近年は柔道クラブに加入する子どもの数も減り、指導者の指導資格も厳しくなったことから、永きに渉り活動を続けてきた本城柔道クラブも残念ながら平成26年3月を持って活動を中止とすることになりました。

今まで本城柔道クラブを支えていただいた関係者の皆様、永い間、ご支援、ご協力ありがとうございました。

なお、稽古に励んできた子ども達のために、平成14年から現在まで指導いただいた白井政晴先生とも相談し、26年度の1年間限りですが公民館事業の二環とし「柔道教室」を開催することとしました。

教室に参加される児童の保護者の皆様には、ご協力よろしく申し上げます。

※有功章とは、長野県の社会体育関係団体で活動及び運営が社会体育振興に貢献し、他の模範となるものに対し贈られる賞です。

心の伝言板 ③①

人口の75%が35才以下という若くて活気があり急成長を続けている注目の国ベトナム。

ベトナムを訪れた時、現地のガイドさんがバスの中でベトナムの人々の考え方や生き方について語ってくれました。

◆どんな時も前向きに生きる
くよくよしていても仕方がない。悩んでいても何も生まれません。だから、どんなに辛く悲しい事があっても、前へ前へと考え行動していく。自然に道も開け、自殺する人はいない。

◆人としてだれもが平等
職種や財産で人の価値をきめることはない。その仕事をしてくれる人がいるので自分も生きていられると考えるので互いの存在を認め合いどんな立場の人とも分け隔てなく接している。

植民地支配や戦争が長く続いたベトナム。自由や平和が一番大切と思っている。地位やお金のあることが必ずしも自由であり幸せであるとは限らない。だから、他人の生活や生き方を羨むことはない。



◆先祖をととても大切にしている
先祖がいなければ今の自分は存在していない。だから、先祖やお年寄りを大切にしている。一族がととても仲良く暮らしている。町の大部分の家が三階建て。三階部分が先祖の部屋。先祖の為に最高のお花や新鮮な果物等の供物を常に用意し、それを食べることはしない。

◆その人をそのまま受け入れる
人はそれぞれ性格や考え方が違って当たり前。それぞれ良さがあり、比較したり非難したりすることはしない。

これらの話を聞きベトナムの人々の心の大きさや広さを感じ、とても大切なことを教わった気がしました。はじけるような笑顔で元気いっぱい仲良く遊び、お手伝いをしていた子どもたちの姿が忘れられません。

筑北村図書館だより

本屋大賞受賞

2014年、全国の書店員が選ぶ一番売りたい本に選ばれました。

【村上海賊の娘】

わだりょう
和田 竜



1969年12月、大阪府生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。
2007年に「のぼうの城」でデビュー。

和田竜さんのほかの作品

- ・のぼうの城
- ・忍びの国

筑北村図書館にあります。

新しい職員のご紹介

高橋 明子 この度筑北村図書館に入りました。まだ分からない事も多く、ご迷惑をおかけしますがどうぞよろしくお願いいたします。

オススメ本 「ロスジェネの逆襲」大人気になりました“半沢直樹”シリーズのまだドラマ化されていないものです。ドラマを観てこのシリーズを知り、続きが気になって借りてしまいました。名台詞になった「倍返し」が出てくるでしょうか？楽しみに読んでみてください。

鈴木 彩 この度、筑北村図書館で働くことになりました。精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

オススメ本 「物語シリーズ」アニメ化された人気シリーズです。化物語・偽物語など沢山出ています。どれも面白いです。筑北村図書館にも物語シリーズおいてあります。近々終物語下も入るのでぜひいらして下さい。

村西 由梨 引き続きよろしくお願いいたします。

オススメ本 「旅の絵本」様々な国を旅人が旅する文字のない絵本です。風景だけでなく、隠し絵や童話の登場人物たちがところどころ隠れていますので、それを探すのも楽しみの一つです。日本もありますので、ぜひご覧ください。



三月と四月とは、子ども達の顔つきが大きく変化しており、その成長を一番実感できる季節が「春」のように思います。特に入園、入学を迎えた子ども達の笑顔は、「春」そのものです。今年度も様々な活動を通して見せてくれる子ども達の笑顔や子育てをしている方、そのお手伝いをしてくださる方の笑顔がこのページで紹介していきたいと思っています。

ベビー・マッサージ

(四月十四日)

生後二か月頃からの赤ちゃんを対象に、NPO法人S.A.N.B.Aの会より太田二三子助産師を講師に迎え、月に一回行っています。お母さんの手が、赤ちゃんの全身を優しくマッサージしていきます。そして、同時に優

す。今回は、もつといろいろな笑顔が詰まった、たくさんのポケットを紹介できることと思います。



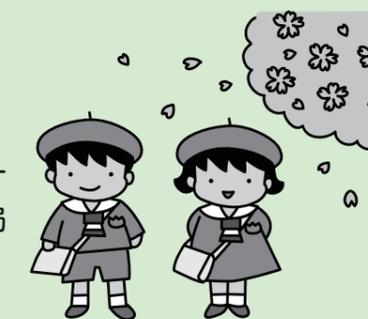
しいおかあさんの歌声と表情も赤ちゃんに届くようにしています。そのことが、赤ちゃんの脳に良い刺激を与えることも教えてくださっています。ゆったりとした雰囲気の中のお母さん同士、スタッフのおしゃべりも、気分転換になっていくようです。子どもを連れて家から一歩踏み出すきっかけとして利用していただければと思います。

保育園が利用しやすくなりました！

平成26年4月から子育て支策の一環として実施します。

保育料無料化

年少児以上の保育料を無料としました。詳細は、村のホームページに掲載しておりますので、ご覧いただくか教育委員会事務局 子育て支援課（電話：67-1161）へお問い合わせください。



長時間保育時間延長

午前8時から8時30分までと午後4時30分から6時までを実施していましたが、午前7時30分から8時30分までと午後4時30分から6時30分までとしました。なお、保護者の方の勤務や通勤時間等の事情に応じて、午前7時から7時30分までと午後6時30分から7時までの30分を限度として延長を認めることにしました。

「子育ては、筑北村で！」を合言葉に子育て支援を充実していきます。



先生!後輩たち
ありがとう!元気で頑張っ
て!



筑北中学

旅立ち そして出発

聖南中学



期待と希望を胸に
ウキウキ!ドキドキ!



卒園おめでとう



坂北・本城保育園

最後の卒園式



コラム
今年の冬は記録的な大雪と大寒波の到来により、寒く長く感じました。そんな冬も終わり春がやってきました。こんなところにも温暖化の影響か今度は春なのにやけに暑い日が続いていますね。
春は子供達も新学期になり、我が家も新生活がはじまっているので、ただしい毎日が始まっています。
四月に入ると農作業もやる事が山積みで急に忙しくなります。まだ体が冬の冬眠から覚めていないので、毎年この時期はぎっくり腰にまでしないように休み休み作業を進めています。
春に楽しみなのは山菜です。フキノトウやナズナ、ゼンマイやワラビなど筑北の谷では季節の山菜がたくさん取れるので天ぷらやおひたしにして、旬の味を堪能しています。都会ではできない一番の贅沢ですね。まだレパートリーが少ないので美味しい山菜料理のレシピを是非教えて下さいね!

REI

新任の先生へのインタビュー

- ① 趣味・特技は？
- ② 筑北村の第一印象は？
- ③ 自己PR！

本城小学校



教頭 伊賀 雅志 先生

- ① ドライブ野球（最近ほとんどやっています）
- ② *自然が豊か。*お米がおいしい。*住みやすい。
- ③ 名前が「伊賀」でまるで忍者のようですが、決してあやしい者ではありません。



図書館司書 中尾 恵里 先生

- ① 読書・散歩・スピードスケート
- ② お米と野菜がおいしい！
- ③ 子どもたちが楽しく集う図書館を目指して頑張ります。よろしくお祈りします。



支援員 東海林和人 先生

坂井小学校



教頭 宮川源三郎 先生

- ① 野球観戦、音楽鑑賞。
- ② 村民なので最近の印象です。松枯れが多くさみしいなと思います。
- ③ 筑北中、聖南中にもいたので顔なじみの方も多いです。明るく素直な子供とまた関われてうれしいです。見かけたら気軽に声を掛けてください。



5年生担任 宮原 宣浩 先生

- ① テニス、釣り、写真、PCなど。
- ② 自然いっぱい心安らげる場所。
- ③ 早く坂井地域や筑北村に慣れたいです。がんばります。



2年生担任 森田 先生

- ① 釣りと将棋は好きの横好きです（ずいぶんとやっています）。
- ② 自分の郷里と雰囲気似ていて落ち着きます。
- ③ 料理作りも大好きです。どなたか村の料理教えてください。

- ① 趣味：映画鑑賞
- 特技：クイズ（NHKで放送されていた連続クイズホールドオン！に出場経験があります）
- ② のどかでいい所だなと思いましたが、
- ③ 至らないところもあるとおもいますが、精一杯頑張りますのでよろしくお祈りします。



支援員 横村ありさ 先生

- ① 趣味・のんびりすること特技。バレーボールのサーブ
- ② やさしい人が多い
- ③ 筑北村の色々な所に行きたいと思えます。オススメの所があったら教えてください。

坂北小学校



教諭 鳥海 康 先生

- ① 日本酒が大好き
- ② 豊科から通っていますが、思ったより近く感じました。



渡邊はるか 先生

- ① 体を動かすこと（いい汗をかくこと）。おいしいものをたくさん食べること。
- ② 筑北村の方はみんな温かい人ばかり。・自然豊か。・温泉が近くにあるので最高！
- ③ 筑北村のいい所をたくさん知っていききたいです。明るく元気に！子供達と楽しく学んでいきたいです。



図書館司書 大前有里恵 先生

- ① デイズニーのDVDを観ること。笑うこと。
- ② 自然がいっぱいでのがんびりしていいところだなと思いました。
- ③ 早く筑北村になじんでいきたいです。村でお会いしたら、どうぞよろしくお祈りします。

- 学校の職員が多いので、ありがたいと思いました。
- ③ 坂北・本城小の両校が、一番よい形で一緒になれるよう頑張ります。



5年生 太田 喜博 先生

- ① 野球
- ② 自然が豊かで、地域の方々が温かい人たちだなと感じました。
- ③ 隣り生坂村から通っています。よろしくお祈りします。



支援員 滝沢美可子 先生

- ① ドライブ・体を動かすこと
- ② 自然がきれいで、地域の方々の距離が近く、気楽に声をかけ合える雰囲気すばらしいと思えました。
- ③ 若さを武器に、子どもたちの心に寄り添いながら、子どもと共に成長していきたいと思えます。



支援員 矢ノ口昌臣 先生

聖南中学校



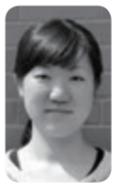
1学年担任 高梨 秀隆 先生

- ① 読書、ものづくり
- ② のんびりできる。落ち着ける場所。
- ③ なつかしい母校に帰ってきました。「どっこい清掃」がんばります。



養護教諭 山根 友里 先生

- ① 旅行を考えること。スノーボード
- ② のどかで時間がゆったり流れているところだなーと思えました。
- ③ 自然にいっぱい触れたいです。元気な子ども達とともに笑顔でがんばります。



栄養教諭 橋本真奈美 先生

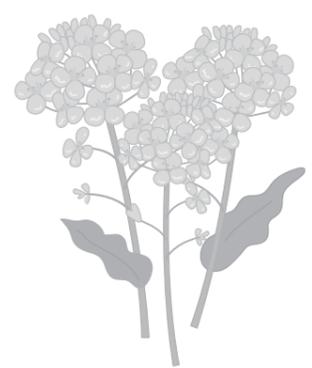
- ① 吹奏楽・フルート
- ② 筑北のはげかけ米が、本当においしい!!
- ③ 旧四賀村の出身です。お隣の筑北村に来られてとても嬉し

- ① 読書と工作、お話作り
- 特技・左手だけで折り鶴を作れます。
- ② 箱庭のように綺麗にまとまった場所だと感じました。
- ③ 何事も新しく初めての事ばかりで不安ですが、子どもたちに負けないように元気に頑張ります。



支援員 勝野未乃梨 先生

- ① バスケットボール
- ② スノーボード
- ③ 空が近くて星がきれいで、体を動かすことが大好きなので、それを生かして、毎日、元気いっぱい頑張っています。よろしくお祈りします。



く思っています。よろしくお祈りします。



音楽3組担任 吉田 智樹 先生

- ① サックス
- ② 自然が豊かだなと思えました。
- ③ 筑北中から聖南中へ異動となり、筑北村には4年目になります。よろしくお祈りします。



1年副担任 熊谷 和樹 先生

- ① 身体を動かすこと。料理。猫と遊ぶこと
- ② 自然豊かで、景色がきれいだ。
- ③ 松本から筑北村へ来ました。わからない事だらけですが、よろしくお祈りします。



筑北中学校



教頭 北野 宏治 先生

- ① 天体の観察・撮影 海釣り
- ② 学校を大切にして頂いている 星空が美しい
- ③ 地域の方と手を携えて、生徒達に力をつけていきたいと思っています。



栄養教諭 榛葉 教子 先生

- ① 料理を作ること(かな)?
- ② 自然が美しい 生徒がさわやか
- ③ プラス思考と自分では思っています。前任校が聖南中学校で、おとなりの筑北中学校に勤務でき幸せです。よろしく願います。



3学年主任・数学 桐山 真一 先生

- ① 剣道・釣り・読書です
- ② 自然が豊かで生徒が素朴という印象を受けました。何よりも温かさを感じるのが良いです。

- ③ 地域の一員として努力していきたいと思えます。よろしく願います。



1学年主任・藤野 一也 先生

- ① こう見えてフルートを吹きます。
- ② 「なんだ！常念岳が見えるじゃないか！」父が坂北の出身なのに気付きませんでした。
- ③ ステキな歌声。ステキなハーモニーが響きわたるようになります!!



1学年副担任・保健体育 桑原 清 先生

- ① ずっとバスケットをやってきました。バイクにも乗ってたり、スキューバダイビングをやったりします。
- ② 村の「ふきみそ」をいただきました。春と自然のいい香りがしました。
- ③ いつもジャージですが、根はけっこうまじめです。



2学年担任・社会科 岡村 圭史 先生

- ① 野球観戦・釣り
- ② 山が近く田園が広がるのどかな所で人の心が温かいんだろうと思えました。
- ③ 大切にお子さんをお預かりしたくましく育むとともに地域のために何かお役にたてればと思います。よろしく願います。



SUN組副担任・技術 黒岩 健二 先生

- ① ネコとカブトムシを飼っています。
- ② 夏が過ぎやすそうなので、楽しみです。
- ③ 生徒の沢山の笑顔が見れるように頑張ります。



2学年副担任・保健体育 吉澤 勇和 先生

- ① 趣味 マンガ・アニメ・音楽 特技 伸膝後転
- ② 駅やインター、コンビニが近くて便利!
- ③ 笑顔で元気に尽力致します。よろしく願います。



SUN組担任・英語 野澤 昌史 先生

- ① 趣味は車を見ることで、特技はバスケットボールです。
- ② ふきのとうが住宅の玄関に生えており驚きました。
- ③ 26歳若さを武器にがんばります。



3学年副担任・理科 西浦 真宏 先生

- ① 美しいものをつくって食べるのが好きです。
- ② 地域の結びつきが強くて暖かいと思えました。(気温は寒いですが)
- ③ これまで北海道にいたので、海の幸をいろいろ調理しました。これからは山の幸に挑戦します!



SUN組副担任・美術 清沢 龍美 先生

- ① 彫刻制作・囲碁等
- ② 来てみると心が落ち着くところだと感じました。
- ③ 気持ちには若い!

新しい駐在さん インタビュー

本城駐在所

この4月から本城駐在所に赴任された**山本博史**さんを紹介いたします。ご出身は、長野市の吉田地区です。

Q 筑北村の印象は?

とても平和な地域ですね。村の皆さんが気さくないい方ばかりで、アットホームな印象を受けました。

Q 趣味は何ですか?

バイクです。ツーリングとオフロード用を持っています。そのうち村の山を走ってみたいですね。

Q 村の方々へひと言どうぞ

単身赴任なので(松本に家族がいらっしやるそうです)駐在所を空けることが多くなりますが、その際は安曇野署を通して呼んでいただければ駆けつけますので、よろしく願います。



突然取材に伺ったにもかかわらず、快く応じてくださった山本さん。お忙しい中ありがとうございました。

坂井駐在所

坂井駐在所に赴任された、**山本悦照**さんをご紹介します。駐在所に、奥様とお住いです。前任地は松本警察署です。



Q ご出身は?

四国の愛媛県宇和島です。長野県警でお世話になってもう40年にもなり、長野県の寒さにも慣れました。

Q 坂井地域でやっていきたいことは?

独居老人のお宅が多いので訪問をしながら、情報確認をしたり、交通安全や振り込め詐欺等の被害に合わないような取り組みをしていきたいです。

Q 坂井地域では、どんなことに気をつけたいですか?

近くにインターがあり、どの道も通り抜けるにはとても便利が良いと言えます。人柄も人が良く、裏返せばすきもあるという事になります。こんな地域の特徴からも、犯罪がおきうる可能性の要因があると言えます。是非とも戸締まりや近所との連絡体制をしっかり取って欲しいです。

警察では、柔道の指導員もしているそうです。地域の安全の為にお世話になります。

館報編集後記

館報51号をお届けします。4月23日本城小学校では「お花見給食会」が開催されました。好天に恵まれ、満開となった桜を見ながら、全校の児童たちが給食を食べました。ひとつづつが最後の行事となり、子ども達には良い思い出になることでしょう。



食事の後「なぞなぞクイズ」をして難問?に挑戦中...

平成27年度には本城と坂北の小学校が統合され、坂北で新しい小学校がスタートとなります。本城小の児童は今年のスローガンに「ありがとう本城小」を掲げがんばっています。児童数は本城小59名・坂北小48名・坂井小58名、3校合わせて165名と、児童数の減少に歯止めがかからない。やんば